

# 興味を持ってくれるなら、宇宙人も家族!?

## 4年ぶり市勢要覧 市 PR 大使・たけうちひろさんとコラボ

◎冊子写真あり

市は、市外向けに枚方市を紹介する冊子「市勢要覧」を4年ぶりに発行した。冊子のテーマは「枚方家族」。「関わってくれるだけで心がつながった家族のようなもの」というコンセプトで作成し、市外在住でも何らかの形で枚方に関わる関係人口や、観光などで枚方を訪れる交流人口の増加を目指す。今回はこれまで掲載してきた市の統計や施策のほか、市公式インスタグラムの投稿やまちのランドマークであるひらかたパークや枚方T-SITE、ふるさと納税のお礼品などの枚方ならではの強みを前面に打ち出している。表紙・裏表紙のデザインおよび紙面に登場するオリジナルキャラクターは市 PR 大使で切り絵・絵本作家のたけうちひろさんが制作。「国内・全世界を超えて、宇宙からでも興味をもつならみんな枚方家族」と掲げ、宇宙人がモチーフのキャラクターが登場する。5月から広報プロモーション課などで配布し、市ホームページでも公開する。

★市勢要覧は4年に1回行われる市長選挙後に全面改訂して発行している。ターゲットは枚方に興味がある市外在住者。今回は手に取りやすさと持ち運びのしやすさを考慮し、A5判で作成。フルカラー、24ページ、6000部発行。外国語版(英語、中国語、韓国・朝鮮語各8ページ)は各1000部発行。5月から枚方市役所別館3階広報プロモーション課や各支所・各施設などに配架。ホームページでも公開するほか、市外在住者が訪れるイベントなどでも配布する。

枚方市 市勢要覧  
「枚方家族」表紙 ▶



★市 PR 大使で切り絵・絵本作家のたけうちひろさんが制作したオリジナルキャラクターは全5種。関西弁で「バリ良いね」がログセの「バリーネ」や、「押し活」が趣味で各地のいいところをすぐ褒める「ブラボ」、将来有名になって故郷を PR することを夢見る「ピアル」など宇宙人をモチーフにしたキャラクターが登場する。

(次のページへ続く)

★冊子は関わりやすい順に「いいね！してくれるなら」「遊びに来てくれるなら」「応援してくれるなら」「住んでくれるなら」「詳しく知ってくれるなら」という流れで構成している。「いいね！してくれるなら」では、市公式インスタグラムでの投稿を取り上げ、「いいね」やフォロワーの獲得につなげる。「遊びに来てくれるなら」では、継続して営業している中では日本最古の遊園地「ひらかたパーク」や2016年に「TSUTAYA」発祥の地・枚方にオープンした「枚方 T-SITE」のほか、特別史跡「百済寺跡」や枚方宿など歴史のロマンを感じられる市内のスポットを掲載している。「応援してくれるなら」では、ものづくりの街・枚方で作られた物や体験型の個性あふれるふるさと納税のお礼品を紹介している。「住んでくれるなら」では、シティプロモーションの取り組みの一環として展開している「だから、枚方」をキャッチフレーズに、枚方が選ばれる理由を市民の声で紹介するページのほか、充実した子育て・教育環境や、進化し続ける枚方市駅周辺再整備など市の施策も掲載している。他にも、枚方ゆかりのPR大使21組の紹介、市の統計、紙面内で登場したスポットの地図が続く。

<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課 ☎072-841-1258、FAX072-846-5341